

氏名

やまぐち	しの
山口	紫乃

所属	口腔保健学科 歯科衛生士育成ユニット		
職名	助教		
最終学歴	九州歯科大学口腔保健学科	学位	学士（口腔保健学）

専 門 分 野		
教 育 実 績	担当講座名称	単位数 講義時間数 実習時間数 学科・院の別
	歯科予防処置論	1 単位 18.0 時間 時間 口腔保健学科
	歯周疾患予防処置実習Ⅰ	単位 時間 40.0 時間 口腔保健学科
	歯周疾患予防処置実習Ⅱ	単位 時間 40.0 時間 口腔保健学科
	う蝕予防処置実習	1 単位 時間 40.0 時間 口腔保健学科
	歯科診療補助実習Ⅱ	1 単位 時間 40.0 時間 口腔保健学科
大学運営における主な役職履歴（過去5年間）	オープンキャンパス実施部会部会員、口腔保健学科助言教員、臨床実習運営部会員、臨床実習検討部会員、学年副主任	
研 究 分 野		口腔保健学
研究課題	課題名	乳幼児の罹患に関する地域格差について
	キーワード（5つまで）	乳幼児 う蝕 地域格差 疫学
	共同研究等の実績	
研 究 業 績 (著書・発表論文等) (最新の5編)	寺下 正道、中道 敦子、永松 浩、山口 紫乃：問題志向型システムに基づく歯科医療記録の提案(第1報) 問題志向型歯科診療記録. 九州歯科学会雑誌. 75巻3-4号. 31-38, 2022.	
	福屋 祐子、中村 由紀、中村 桃子、鬼塚 千絵、淵上 祐子、山口 紫乃、柴崎 桂子、松下 智美、永松 浩、木尾 哲朗、秋房 住郎、引地 尚子、柿木 保明、富永 和宏、寺下 正道：九州歯科大学歯学部口腔保健学 科学学生の臨床実習アドバンスコース履修による意識の変化. 九州歯科学会雑誌. 71巻4号. 75-81, 2017.	
産学官連携実績 (主要3件)	-----	
産学官連携 可能・希望分野		
取得した実用新案特許等 (主要5件)		
所 属 学 会 (主要5件)	日本歯科衛生学会、日本歯科衛生教育学会、日本口腔衛生学会、日本歯科麻酔学会、九州歯科学会	